

2016年8月29日

尾家祐二 殿

学長への組合新執行部挨拶にあたっての申し入れ

九州工業大学教職員組合
執行委員長 山崎 敏正

国立大学法人九州工業大学の管理・運営に日々ご尽力されていること、および大学内の労使問題に於いて話し合い路線を堅持され、問題解決にご努力されていることに對し、敬意を表します。

教職員組合新執行部発足にあたって、ご挨拶とともに、組合が要求課題としていまず事項を改めて申し入れ致します。

記

- (1) 九州工業大学の業務、発展を担う教職員の労働環境・条件向上を管理運営における重要事項として考慮して取り組まれることを要望する。
- (2) 賃金の切り上げ、および再雇用後の賃金切り上げを行うことを要望する。
- (3) 技術職員において、技術部組織化以降、給与級別現員数から見て、待遇が改善されていないため、昇給・昇格の処遇改善を行うことを要望する。また、対国家公務員指数において、事務・技術職員は 83.4%と、約 15%低い水準となっていることから、水準の引き上げを求める。
- (4) 教育職員の定年延長の検討を行い、定年延長を実施することを要望する。
- (5) 教育職員、事務職員、技術職員の定年退職によって、担当していた業務を現職の教職員が負担する状況が見られることから、適切な人員補充や労働環境改善により、労働やストレスが負担増とならないよう要望する。
- (6) 勤務時間短縮に伴う 15 分間の時間外労働の割増率を 125/100 とすることを要望する。
- (7) パートタイム職員の雇用期限を撤廃することを要望する。

以上